

不適合情報

2019年 7月12日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	7号機東側屋外においてクレーンによる重機の吊り降ろし作業を行っていたところ、重機の天地が反転し燃料(軽油)漏れが発生したことを確認した。吸着マットで回収および火気対策を実施。当該事象の原因を調査。なお、流出した油は作業エリアにとどまっており、環境への影響なし。 【2019年7月9日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2019/2019070901p.pdf	2019/07/09	GⅢ以下

3. GⅢグレード 0件